

2023年 8月 21日

報道機関 各位

「雲仙市の天然記念物オキチモズク」講演会のお知らせ

オキチモズクは、特定の湧き水にしか生育しない稀少淡水紅藻で、その生育地の減少が問題になっています。特に長崎県内では、今では雲仙市国見町釜蓋川1カ所のみ生育が確認されているだけで、その生存が危ぶまれています。

飯間准教授は、長崎大学着任以来35年間に渡り、長崎県をはじめ全国のオキチモズクの生態を研究してきました。今年度末2024年3月で長崎大学を定年退職されますので、長年のご研究、そして、これからの長崎県での保全活動について大いに語っていただく予定です。

テーマ：絶滅危惧種淡水紅藻オキチモズクについて

日時：令和5年8月26日（土） 開場：13時30分 開演：14時

会場：長崎県雲仙市国見町文化会館（まほろば）
（雲仙市国見町土黒甲1079-1）

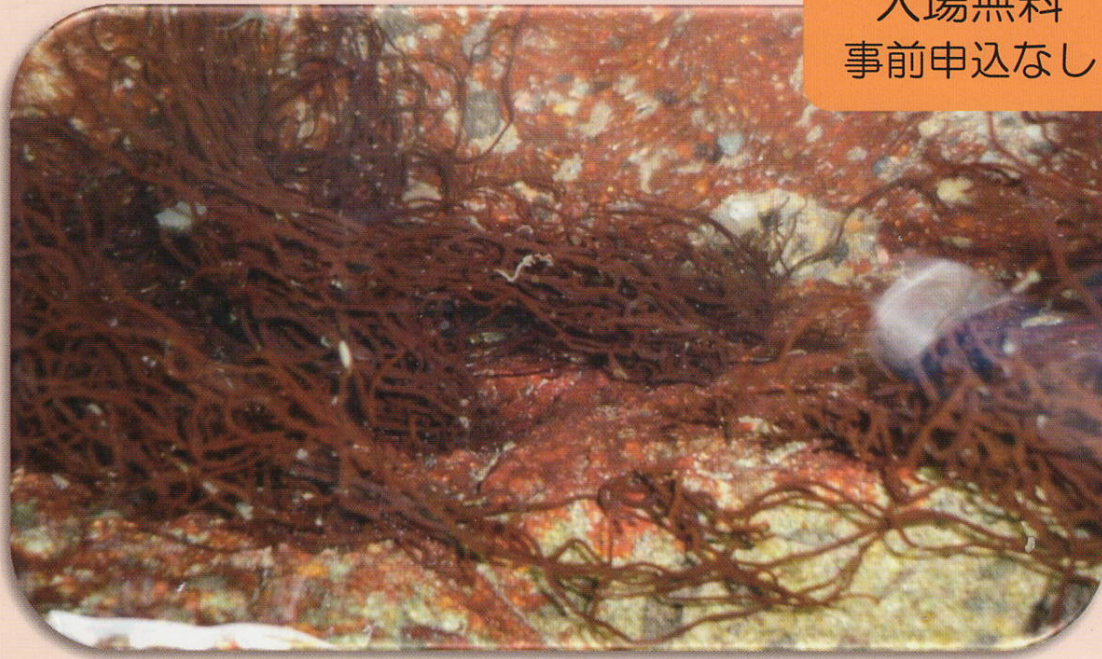
入場料：無料・事前申込不要

講師：飯間雅文准教授（長崎大学環境科学部藻類学研究室）

【本リリースに関するお問い合わせ先】
長崎大学総合生産科学域事務部総務課
sgsosoumu@ml.nagasaki-u.ac.jp

雲仙市の天然記念物 オキチモズク

入場無料
事前申込なし



【テーマ】
絶滅危惧種淡水紅藻
オキチモズクについて

オキチモズクとはきれいな水の小川や池の中で生育する日本固有種のモズクです。環境省の絶滅危惧種にも指定されています。

日時

令和5年8月26日(土)

開場:13時30分 開演:14時

会場

国見町文化会館(まほろば)

住所: 雲仙市国見町土黒甲1079-1

講師

長崎大学 飯間 雅文 准教授

活動報告

オキチモズクをまもる会による活動報告
神代小学校児童の活動の様子

主催: オキチモズクをまもる会
問い合わせ: オキチモズクをまもる会

後援: 雲仙市教育委員会
TEL: 090-8391-1826